

赤旗読者ニュース 北上かわら版

戦争の惨禍を繰り返さない決意新たに



「戦争の惨禍を繰り返さない」と訴える鈴木市議（右）

日本共産党は77回目の終戦記念日にあたる15日、全国いっせいに街頭から訴えました。岩手県内でも各地で、北上市内でも日本共産党市議団らが訴えました。

このうち鈴木健一郎市議は冒頭、「日本共産党は、軍国主義による侵略戦争と植民地支配の犠牲となつた日本で300万人、アジアで2000万人の人々に哀悼の意を表し、戦争の惨禍を再び繰り返さない決意を新たにします」とのべ、岸

青い部は青いままで…
非核 平和
市民のつどい
開催

田政権や維新の会などがロシアによるウクライナ侵略に乗じて、憲法9条改悪や敵基地攻撃能力の保有や軍事費の2倍化に突き進んでいる状況を告発。台湾問題をめぐる「軍事対軍事」の危険、日本政府の核兵器禁止条約への参加を強く訴えました。



主催者挨拶する岩見千丈さん
(共生ユニオンいわて)

多くの市民が犠牲になり、核兵器の使用も示唆された。この行為は断じて許されない。核兵器廃絶平和都市を宣言する本市は、核兵器の早期廃絶と平和な世界実現を強く希求する「メッセージ」が寄せられ、斎藤昌彦市企画部長が代読しました。



「青い空は」伴奏 右のギターは岩見さん



平和のハト飛翔

A woman with glasses and a white lab coat is speaking into a microphone at a podium. Behind her is a large white banner with red and blue text that reads "非核平和" (Non-nuclear peace). In the background, there is a building and some greenery.

満員電車はそのまま焦げ
涯しない瓦礫と燃えさしの
堆積であつた広島
やがてボロ切れのような皮
膚を垂れた
両手を胸に
くずれた脳漿を踏み
焼け焦げた布を
懐にまとつて
泣きながら群れ歩いた裸体
の行列：

あの閃光が忘れえよう、
瞬時に街頭の三万は消
圧しつぶされた暗闇の
五万の悲鳴は絶え
渦巻くきいろいろ煙が
うされると
ビルディングは裂け、
喬は崩れ

原爆詩

「日本の首相か」などの発言がありました。

の反省によつてできた。を持つ母親としてぜひ『5

「国の首相か」などの発言がありました。

つどいでは、「人類と核兵器は共存できないことは明らかであり、日本政府に核兵器廃絶を強く要請しようと」とする内容のアピールを全員で採択しました。

仏法僧

郡司直衛

にしています。
II 岩の上を伝つて行くと、苔

夏油温泉のつき当たりにヒメコマツを挽いて建て 古いままの薬師館があつて、その薬師さんのご神木の老杉が天をさして立っています。夜になるとこの杉のてっぺんで「コノハズク」が夜通し鳴いていたものです。「コノハズクは「声の仏法僧」とよばれて深山幽谷に棲む鳥です。

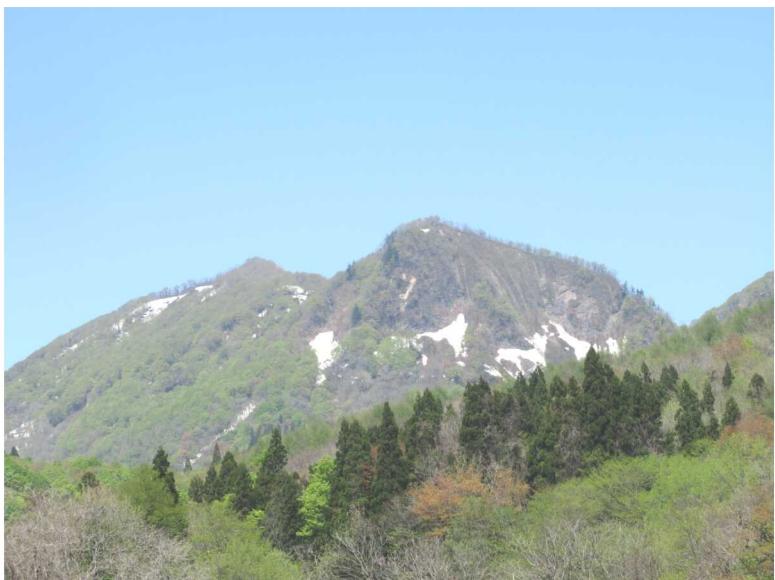
江戸時代のすぐれた観察者菅江真澄はこの鳥の鳴き声を北海道で聞き、こういう文章

の雲は雨と降り、雲は谷を閉ざして、この世のものとも思われぬ静けさの中に、仏法僧の声だけが聞こえる。”ああ尊いことだ”と数珠をつまぐりながら…うんぬんとあります。今から二百年前、しかも北の果ての松前で、仏法僧を聞いたことをありがたいことだと記録しているのです。そしてこの紀行文にはこのあと二度も仏法僧について書いています。よほど珍しかつたにちがいありません。その仏法僧が夏油では夜通し鳴いていたのでした。

夏油の四季③

その仏法僧の声が、ある夜からパツタリと聞こえなくなりました。

ランプは不便だ、ホヤ掃除がめんどだといつて温泉で自家発電をはじめたのです。日が暮れると石油発動機の爆音が夜の明けるまで響き、夏油の谷からはすべての鳥が姿を消してしまったのでした。人間が自分の便利さのために何かを持ち込めば、自然是その代償として何かを人間から取り上げてしまうのです。



ぼくヘクソカズラ (屁糞蔓)

名前をいうとみんな「ヤダー！」っていうんだ！

そうだよね、「屁」と「糞」ではね！

わが家のご主人様は「特殊なニオイがするのでこう呼ばれているみたいだぞ」というけれど

実はね、昔々の「万葉集」っていうのに「くそかずら たゆることなく みやづかえせむ」って歌われているの知ってる？

高宮王という皇族が歌ったんだって。よくわかんないけど、なんか別な意味があるらしいよ！

でもね、早乙女花とも呼ばれているんだよ！早乙女がかぶる笠に形が似てるのう呼ばれているんだって！

ぼく安心したなあ～！

こんどぼくを見かけたら「サオトメバナ」って呼んでね！



私は「ギシギシ」(羊蹄) よ！

なんで今回は変な名前ばかりなの？

ギシギシはどこにでもある雑草の代表みたいな名前ね！

よ～く写真を見てみて、花が咲いているのがわかるかな？

この花が終わって実になるころ、それが牛の舌（ギュウシタ）に形が似ていることからギシギシになったという説が有力らしいよ。羊蹄（ひつじのひづめ）は実の形が似ていることから中国で呼ばれていたようだ。

へーそうなの！

みんな名前には意味があるのね！

(S)



若き日の郡司直衛さん。

1938年撮影、「白ツコ森」にて

「夏油温泉・花散歩」より抜すい